

学 科 名		薬学科／薬科学科		区 分		指定		担当教員		教授・高倉喜信、特定教授・栄田敏之、准教授・山下富義、准教授・高須清誠、准教授・久米利明、非常勤講師	
授業科目名		医療倫理実習									
英 訳		Laboratory for medical ethics									
配当年次	1, 4	単位数	1	開講期	前期、後期	曜時限	集中	授業形態	演習、実習		
(授業のテーマと目的)											
安全への配慮を身につけた薬剤師や創薬研究者のリーダーとなるために、医療安全や関連法規の意義と概要を理解し、医療安全対策の基本的な考え方を身につけ、医療安全に対する関心を深める。また、医療ボランティアを通じ、患者と接することで医療人としての自覚を高めると共にコミュニケーションの重要性について理解を深める。											
(授業計画と内容)											
1. 医原性有害事象に関する用語を分類できる。 2. 医原性有害事象の疫学を説明できる。 3. 医療安全に関する法令・制度の概要を説明できる。 4. 院内組織や報告システムの概要を説明できる。 5. 医療事故の分析手法の種類を列举できる。 6. 医原性有害事象の発生要因を判断できる。 7. 医療の質と医療安全を関連づけられる。 8. 医療安全に関する情報の共有の重要性を感じられる。 9. 医療事故の背景にあるシステム要因やヒューマンファクターに配慮できる。 10. 医原性有害事象について簡単な分析を実施できる。 11. 患者と直接接し医療人としての自覚を高めると共にコミュニケーション能力を向上できる。											
(成績評価の方法)											
出席、コンテンツ作製、試験											
(コメント)											
能動的な態度で受講してください。											
(教 科 書)											
プリントを配布します。											
(参考書等)											
授業の中で適宜紹介します。											
(本講義と関連する講義)											
薬学倫理・概論、先端医療SGD演習											
(対応するコアカリキュラム一般目標)											
A(1)、(2)、(3)、B(1)、(2)											
(オフィスアワー)											
在室時にはいつでも可 場所：総合研究棟 2 階(高倉教授室) 事前連絡方法：電話（内線 4615）											